

2025. 6. 13

「女子中高生のためのグローバル講演会 ーサイエンスから世界へー」オンライン参加者募集（7/27）

お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所主催、お茶の水女子大学附属高等学校共催で、標記の講演会をオンラインで開催します。こちらは、生徒が進路選択をするにあたり、広い視野を養い、ダイバーシティの重要性を認識し、国内だけでなく諸外国の理系事情を知る機会を提供することが目的の企画です。

研究者がどのようにして世界に通用する研究を行っているのか、百戦錬磨の研究を繰りひろげている舞台裏が紹介されます。生徒だけでなく保護者もご参加いただけます。

1. 日時と場所 7月27日(日) 14:30-16:30 オンライン (Zoomにて開催)
2. 対象：中学生・高校生、保護者、教員 *参加費無料*
3. 講演者

◆磯野 江利香（コンスタンツ大学 生物学科 教授）

『ドイツの教育制度とドイツで働くということ ―日本との比較―』

遠くて近い国ドイツ。ドイツ生まれ日本育ちの私がドイツに留学して日独双方の教育制度を体験し、欧州のさまざまな国の研究者と共同研究をした経験を元に、教育制度の違いや国際交流の私なりの心得をご紹介します。

◆TSANG Sin Yi（ツァン シンイー）（お茶の水女子大学 理学部 数学科 准教授）

『アメリカと日本の教育制度の違い、中国での暮らしとお仕事』

高校3年生から大学院修了までアメリカに住んでいました。アメリカと日本の教育制度の違いについてお話しします。博士号取得後は中国で博士研究員として4年間働いていました。そのときの経験や感じたことを共有します。

◇モデレーター：植村 知博（お茶の水女子大学 理学部 生物学科 教授）

京都大学大学院生命科学研究科で博士号を取得。その後、理化学研究所、東京大学で植物のオルガネラ研究に従事。ドイツ、フランス、アメリカ等と国際共同研究をおこなっている。

申込：下記 URL または QR コードから 申込フォーム にアクセスし、7月24日（木）までに直接お申込みください。 <https://www14.webcas.net/form/pub/ocha/20250727>



問合せ先：お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所
ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp